



～図書室にはこんな本があります～

No. 52

★ 利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料を紹介します。

(書名の後の()の数字は請求記号です。)

問 子供服について知りたい。

答 子供服については、「歴史」と各時代に対応する「作り方」の二通りあります。

全資料(総合検索) → 全資料 → 子供服 と入力します。

(図書と雑誌が一緒にでます)

* この場合、「子ども服」「こども服」と表記によって件数が違います。
それぞれに検索することをおすすめします。

1 子供服の歴史

『日本の子ども服物語』(383.16 043 開架)

2 子供服の作り方

戦前・戦中・戦後とその時代に対応した作り方、型紙等があります。

(採寸の仕方、型紙の作り方、縫製の仕方などが載っています。)

・図書

『主婦之友洋裁全書 子供服』(593.36 Sh99 閉架)

『洋裁テキスト 第4巻』(593.3 Su42 4 閉架)等、所蔵しています。

・雑誌

『主婦の友』『婦人倶楽部』『主婦と生活』『婦女界』『家の光』『週刊朝日』(閉架)

『服装文化 第6巻第8号(更生子供服集)』(593 F84 6-8 閉架)

等、特集号や別冊付録にもあります。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。

検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。

操作方法等がわからない場合は、カウンター職員までお気軽に…。

・・・もう一冊！！！！・・・50

毎月の穴埋めコラムも、50回となると我ながら驚きます。もう、以前に何を書いたかもはっきりとは覚えていません。毎回の本ネタですから。

12月は、何ととっても新宿伊勢丹デパートの古書市が古本マニアの暮れのイベントです。暮れの雑踏のようなデパートの中に、全く季節感のないオッサンの群れがいたら、それが古本市会場です。雰囲気良いですよ（笑）。

筆者は、ここで年越し用の本を探し、来年も又古本運が有りますように。と祈りながら帰ります。

実は筆者、最近千葉に引っ越したので、チョット古本日照りなのです。千葉には古本屋が割合に少なく、JR千葉駅近くには1軒しか有りません。休みの日に古本屋のハシゴが出来た中野が懐かしいのですが、なにしろトイレの中まで古本が侵入してきたために、やむを得ず広めの郊外住宅に撤退したのです。引越で久しぶりに古本の棚卸しをしたわけですが、我ながら支離滅裂なコレクションで、自称「天下のガラクタコレクション」を再確認してしまいました。それでも、よく見れば探書の連鎖のような流れがあり、「もう一冊」の係らしいところも見えます。本探しにはやはり、興味の流れが大事なのです。

来年は日露戦争開戦100年ですが、筆者が学生のころ、日露戦争の本を見て、巻末の文献目録から秋山真之の伝記を調べて古本屋を歩き、序でに秋山の兄の秋山好古を調べ、秋山戦術について探し回ったあげくに、秋山が海軍大学校戦術教官だったときのテキスト「海軍基本戦術」を探し出したりしたものです。ところが、この基本戦術には異版があり、20年ほど気を付けて、目録に出るたびに手に入れている内に、何と同じ秋山のテキストに、4種類もの海軍基本戦術が存在することが確認されたのです。一般的に秋山戦術と言いますが、それぞれの研究者は、どのテキストを読んでいるのか？案外大きな問題のような気がします。石版、ガリ版、活字版といろいろなテキストを並べてみると、秋山の考えが転々と変化してゆく様子が見えてきて、悩み、楽しみ、興味が尽きません。

・・・、今回の内容はサッパリ面白くなかったかも知れませんが、すみません。来年からは、仕切り直して、更に充実した内容で続けたいと思っています。皆様良いお年をお迎えください。（午睡）



—図書室から—

世界情勢もそして日本国内もなんとなく落ち着かないこの頃、寒い風もちょっと身にしみますね。今年の図書室は、情報検索システムのリニューアルなどであつという間の年でした。新年、また心新たにがんばりましょう！

*忘れ物に気をつけてください。

寒くなると帽子、手袋など忘れ物が目立ちます。お帰りの際には、利用したテーブル、椅子、コインロッカー等再度ご確認ください。また、コピー機での複写物の忘れ物にも気をつけてください。

ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ No. 52

2003年12月23日 発行

編集・発行 昭和館 図書室

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1